

みな いちごうしつ あおやま
皆さんこんにちは、1号室の青山です。

みな こども ころ つづ しゅみ
皆さんは、子供の頃から続けている趣味やこだわりはありますか？

わたし ちゅうがくさんねんせい とき つづ まいとし がつ
私には、中学三年生の時から続けていることがあります。それは毎年12月に、メジャーリーグ

いちねんかん とお かくきゅうだんぜんせんしゅ こじんせいせき けいさい とくしゅうごう か
一年間を通しての、各球団全選手の個人成績が掲載された特集号を買うことです。そして、そ

とくしゅうごう なか いま にほん やきゅうかい らいち がいこくじん よくとし む らいち
の特集号の中から、今までに日本のプロ野球界に来日した外国人、もしくは翌年に向けて来日

がいこくじんじょうほう
する外国人情報をチェックすることです。

なぜそんなことを始めたのか？と思う方もいらっしゃるかもしれませんが。きっかけは、私が

ちゅうがくにねんせい ねん おうえん じもと げんえき
中学二年生の1987年、応援している地元ヤクルトスワローズに、現役のメジャーリーガーだっ

たポブ・ホーナーという選手がシーズン途中に入団し、規定打席未満ながら打率3割、30本塁打

を達成して衝撃を受けたことです。当時ビールのCMに出演したり、「ホーナー効果」という

しゃかいげんしょう ま お おぼ かた おお とし ひろしま
社会現象も巻き起こしたので、覚えておられる方も多いのではないのでしょうか。この年、広島

とうよう きていだせきとうたつしゃ なか さいていだりつ ほんるいだおう はんしん
東洋カブに、規定打席到達者の中で最低打率ながらも本塁打王になったランス、阪神タイガース

に、二年連続三冠王のバースがいた他、各球団の顔とも言うべき外国人が軒並み活躍しており、

その選手達が在籍していた『メジャーリーグ』という世界に大きく興味を惹かれたのでした。

そして、その翌年の12月、たまたま本屋で1988年の特集号（ベースボールマガジン社刊）を手に取り

り、メジャーリーグに復帰したホーナーの成績や、翌年に来日する外国人の情報をみつけて即

こうにゅう かわき ふるほんや かよ ちゅうもんなど ねん ねん
購入したのを皮切りに、古本屋に通ったり、ネット注文等で、1978年から2022年までベースポ

ール・マガジン社の特集号を集めました（2023年以降は発売されていません）。2018年からは、

にほん きかくしゅつばんしゃはっこう とくしゅうごう ねん こうにゅう つづ
日本スポーツ企画出版社発行のメジャーリーガー特集号を2024年まで購入し続けています。

では、何が楽しくて続けているのか？それは、一言で言うならば、“ロマン”を感じるからです。

まいとし がつごろ かくきゅうだん よくとし らいち がいこくじん かくとくじょうほう と か
毎年12月頃になると、各球団から、翌年に来日する外国人の獲得情報が飛び交います。こうい

ったシーズンオフの飛び交う話題を「ストブリーグ」と言いますが、「今度来日する選手は、

20〇〇年にどここのチームにいた誰々と一緒だった？」「20〇〇年のどここのチームには、

すで らいち がいこくじん しよぞく ねん ほんるいだおう らいち など しゅうい ひと
既に来日した外国人が10人も所属していた？」「20〇〇年の本塁打王が来日！？」等、周囲の人

み い おも じょうほう ひと ひと あ
から見ればどうでも良いと思える情報の一つ一つにテンションが上がるのです。

みな そんな しゅみがあればぜひ こんど おし
皆さんにも、そんな趣味があれば是非、今度こっそり教えてくださいね。